

学会 Information

※やむを得ず開催状況が変更となる場合もございます。最新情報は各イベントの主催へお問い合わせください。

◎第48回 日本神経内分泌学会 学術集会

- 10/29(土)～10/30(日)
- 会場：自治医科大学
〒 329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1
TEL：0285-44-2111
- 会長：尾仲 達史(自治医大)
- 問合せ先：自治医科大学 医学部 生理学講座
〒 329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1
TEL：0285-58-7318, FAX：0285-44-8147

◎第55回 日本小児内分泌学会 学術集会

- 11/1(火)～11/3(木)
- 会場：パシフィコ横浜 ノース
〒 220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL：045-221-2155
- 会長：長谷川 奉延(慶大・医)
- 問合せ先：慶應義塾大学 医学部 小児科学教室
〒 160-8582 東京都新宿区信濃町 35
TEL：03-3353-1211

◎第42回 日本妊娠高血圧学会 学術集会

- 10/29(土)～10/30(日)
- 会場：コングレススクエア日本橋
〒 103-0027 東京都中央区日本橋 1-3-13 東京建物日本橋ビル 2F
TEL：03-3275-2090
- 会長：市原 淳弘(女医大・医)
- 問合せ先：東京女子医科大学 医学部 高血圧内分沁内科学講座
〒 162-8666 東京都新宿区河田町 8-1
TEL：03-3353-8111, FAX：03-5269-7440

◎第67回 日本生殖医学会 学術講演会・総会

- 11/3(木)～11/4(金)
- 会場：パシフィコ横浜
〒 220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
TEL：045-221-2155
- 会長：久慈 直昭(東医大)
- 問合せ先：株式会社コングレ 第67回日本生殖医学会学術講演会・総会運営
〒 103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5
オンワードパークビルディング
TEL：03-3510-3701, FAX：03-3510-3702

◎第56回 日本発達障害学会 大会

- 10/30(日)～10/31(月)
- 会場：かごしま県民交流センター
〒 892-0816 鹿児島県鹿児島市山下町 14-50
TEL：099-221-6600
- 実行委員長：外岡 資朗(鹿児島県こども総合療育センター)
- 問合せ先：鹿児島大学 医学部 保健学科
〒 890-8520 鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1
TEL：099-275-5111

◎第60回 日本人工臓器学会 大会

- 11/3(木)～11/5(土)
- 会場：愛媛県県民文化会館
〒 790-0843 愛媛県松山市道後町 2-5-1
TEL：089-923-5111
- 大会長：西村 隆(愛媛大・院・医)
- 問合せ先：循環器医学・医療支援センター
〒 791-0204 愛媛県東温市志津川 454
TEL：089-960-5331, FAX：089-960-5335

次号の特集予告

283 巻 5 号(2022 年 10 月 29 日発行)

【第 5 土曜特集】

細胞死のすべて

——そのメカニズムと、生命現象・疾患との関わり

企画：清水重臣(東京医科歯科大学難治疾患研究所病態細胞生物学)

- ・細胞死は生存プロセスの崩壊によってもたらされる受動的な生命現象であると認識されていたが、現在は能動的な現象であり、生体の恒常性維持、ストレス応答などに必要な生命現象であると理解されている。
- ・細胞死研究はネクローシスとアポトーシスに二極化して考えられていた時期があったが、現在はネクロープトーシスやオートファジー細胞死など、多様な細胞死が存在していることが明らかとなっている。
- ・細胞死の基礎的研究は細胞死の多様性の発見によって新たなフェーズに入っているが、疾患研究においても、従来のアポトーシスからのアプローチが深化するとともに、多様な細胞死の概念が導入されつつある。